



関西広域医療連携計画（素案）について

令和5年8月24日
広域医療局

広域医療局における分野別計画「関西広域救急医療連携計画」については、令和5年度末をもって計画期間の満了を迎えることから、新計画の策定に向け、基本的な方向性についてお諮りしたい。

1. 計画素案のポイント

- (1) 計画名称
「救急」の文言を削除し、「関西広域医療連携計画」に変更
- (2) 計画期間
令和6年度から令和8年度までの3年間
- (3) 基本理念
「安全・安心の4次医療圏“関西”」の更なる深化
- (4) 将来像
「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西
- (5) 取組の柱
 - I ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実
 - II 災害時における広域医療体制の強化
 - III 課題解決に向けた広域医療体制の構築

2. 今後のスケジュール（予定）

<素案>

令和5年8月・・・関西広域連合委員会
令和5年9月・・・防災医療常任委員会

<中間案>

令和5年9～10月・・・関西広域救急医療連携計画推進委員会
（第1回 有識者会議）
令和5年11月・・・関西広域連合委員会
令和5年11～12月・・・パブリックコメント

<最終案>

令和6年1月・・・関西広域救急医療連携計画推進委員会
（第2回 有識者会議）
令和6年1月・・・関西広域連合委員会
令和6年2月・・・関西広域連合議会 全員協議会
令和6年3月・・・関西広域連合議会

基本理念

「安全・安心の4次医療圏“関西”」の更なる深化



将来像

「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西

- ① 連合が「ハブ」となり、「ドクターヘリ相互応援体制ネットワーク」を構築し、平時・災害時「いつでもどこでも安心」な救急医療体制を整備
- ② 「オール関西」で災害や感染症を迎え撃ち、「防ぎ得た死ゼロ・関西」を実現
- ③ 医療現場においてDX・GXが実装され、先進性や革新性を有する持続可能な医療を実現



I

ドクターヘリによる 広域救急医療体制の充実

1. 運航の質の向上

- ◆ 効果的かつ効率的な運航の推進
- ◆ フライトドクター・ナースの育成
- ◆ 夜間運航に向けた検討(新)

2. 連携・相互交流の推進

- ◆ 二重・三重のセーフティネットの拡充
- ◆ フライトドクター・ナースの相互交流
- ◆ ドクターヘリへの理解促進

3. 災害時における 効果的な運航体制の確保

- ◆ 応援・受援体制の構築
- ◆ 航空搬送拠点の確保

II

災害時における 広域医療体制の強化

1. 災害医療人材の養成・連携

- ◆ 災害医療コーディネーターの養成
- ◆ DMATの更なる強化・育成
- ◆ DPAT・DHEAT活動の推進(新)
- ◆ CBRNE災害への対応力向上

2. 広域的な災害医療訓練の実施

- ◆ 府県域を越えた災害医療訓練の実施
- ◆ 情報伝達訓練による連携強化

3. 医療救護活動の 応援・受援体制の充実

- ◆ 医療機関BCPの策定促進
- ◆ 薬剤・医療資機材の確保
- ◆ 災害拠点病院の連携促進

III

課題解決に向けた 広域医療体制の構築

1. 新興・再興感染症への備え(新)

- ◆ 広域医療連携の深化
- ◆ 感染症対策の充実

2. 各種課題への対応

- ◆ 医療DX・GXの推進(新)
- ◆ 周産期医療連携体制の充実
- ◆ 外国人患者への対応強化
- ◆ 健康寿命の延伸に向けた健康づくり(新)
- ◆ 依存症対策の連携
- ◆ 薬物乱用防止対策の充実
- ◆ ジェネリック医薬品の普及促進・広報
- ◆ 消費者事故防止の啓発

3. 政策提案の実施